



①選んでもらったカードを見事に当てました！
②つながっていないはずのハンカチがつながって出てきました！
③何も入っていないはずの筒からビール瓶ができてきました！

I Like it!! すき!! これが

華麗な技でみなさんを魅惑の世界へ導きます
苦小牧マジック同好会
マジックが好きな人たちが集まって平成14年に発足したサークルで、現在は、小学生から最高齢82歳までの会員30人で活動しています。マジックを通じて世代を超えての交流が、サークル活動の楽しさの一つのことです。
「一般的にマジックは、手が器用な人しかできないという印象を持ちますが意外にも手の器用さはあまり関係がなく、いかに余裕を持っておもしろく演

私のギャラリー ~私の作品見てください~ My gallery



青雲町
よこやま なおみ
横山 尚美さん

クリスタルグラスアート
グラスリッツェン

グラスリッツェンとは、透明なガラスにダイヤモンド粒子のついたペンで模様を彫って作る技法です。今回は、世界に一つだけのオリジナルグラスを作ろうと思い、夫婦の名前のイニシャルを刻みまし。模様が細かく、緻密な作業が必要でしたので、今までの作品の中で一番苦労しました。このグラスで飲むビールの味は格別です。

今月の表紙



~入学おめでとう~

4月7日(火)、8日(水)に、市内の小学校で、入学式が行われました。真新しい洋服に身を包んだ新1年生たちは、これから始まる学校生活に期待を膨らませていました。(写真は緑小学校の教室)

市民のひろば



「市民のひろば」は話します。そのため、月に一度の活動日には、お互いのマジックの批評や情報交換が行われ、その中で技が磨かれます。また、習得したマジックは、町内会、子ども会、時にはホテルでのショーなどさまざまな場所で披露するそうです。
マジックの魅力を最年長の宮田さんは、「エンターティナーとして観客を驚かせ、喜ばせること。意外性をいかに魅せるかを考えることも楽しい」と言います。また、マジック上達の秘訣は、「練習も必要だけど、何よりもマジックを好きになることが大事。好きになれば、自然と上達するよ」と笑顔で話してくれました。
当日は、それぞれ練習を重ねた自慢のマジックを披露し合い、驚きの声や笑い声が響いていました。

苦小牧マジック同好会
代表/高柳 直己さん ☎71 2115
活動日/第1水曜日 18時30分~20時30分
活動場所/アイビー・プラザ

タウンスケッチ

~まちの出来事~



Town Sketch



国際交流を楽しんでみませんか
ホストファミリー向けの英会話



明野新町
いしはら ひろ子さん

4月10日(金)から市役所7階国際交流サロンで、ホームステイを受け入れる方を対象に「ホストファミリーのための英会話教室」が開かれました。初回は、お客様の都合が悪くな

った場合の会話について、の講義が行われました。参加した石橋さんは、「以前英会話教室に通っていたけれど、ほとんど忘れてしまったので、なんとか思い出そうと思って参加しました。アットホームな雰囲気なので楽しく勉強できます」と笑顔で話してくれました。

ぼくのわたしの

夢

とまこまいの子どもたちの夢

書いてもらいました!

聞いてみました!



さいとう あみ
斉藤 亜美さん
(明野小学校6年)

デザイナーになりたい

私の夢は、デザイナーになることです。私は幼いころから絵を描くことが大好きで、人物よりも服のデザインを考えて描くことも楽しく、時間を忘れるくらい夢中になれるからです。
将来は、私がデザインした服をたくさんの人に着てもらえるようになりたいので、これからのいろいろな勉強をして、夢をかなえるために一生懸命頑張りたいと思っています。



まつかわ つかき
松川 司くん
(植苗中学校3年)

夢はエンジニア

松川君の将来の夢は、エンジニアになることです。小さいころからおもちゃなどの部品をよく解体し、機械が大好きになったとのこと。学校での好きな科目はもちろん技術で、現在は、苦小牧工業高等専門学校に進学するために、日々勉強に励んでいるそうです。最近、パソコンのシステム開発やロボットにも興味があり、将来、新しい製品を自分で開発してみたい、と目標を力強く語ってくれました。一流のエンジニアを目指して頑張ってください。

小・中学生の皆さんの「夢」を200字程度に書いて、写真を添えて送ってください



独自の衛星を作製

4月11日(出)に、科学センターで宇宙少年団苦小牧分団の例会が開かれました。きみの発想で衛星を作製しよう」というテーマで行われ、参加した小中学生たちは、オゾン層を作り出す衛星や、気を調節する衛星など、独自のアイデアでさまざまな人工衛星を考えていました。



昭和期の懐かしい遊びを体験

現在では姿を消しつつある昔の遊びを体験するため、4月4日(出)に博物館で土曜ミュージアム「昔の遊びをしよう」が開催されました。訪れた家族連れは、メロンコやけん玉、ベーゴマなどさまざまな遊びを体験し、普段はあまり遊ぶことがない昭和の懐かしい遊びに夢中になっていました。